

■院友子弟等特別選考 出題意図（科目別アドバイス）■

文学部 日本文学科（公開準備中）

文学部 中国文学科

《志望理由書》

中国文学科への志向性を確認します。中国への関心・探究心をもったきっかけや、主体的に取り組んでいる学びについて述べてください。自身が興味関心を持つ作品や作家（詩人）、文化等を掲出し、どの部分にどのように関心を持っているのかを述べられるとよいでしょう。具体的には、中国文学科を志望するに当たっては、学校の授業で学んだ漢詩・漢文や自身の生活の中で触れた中国の様々な文化等きっかけがあると思います。そこから自分の関心のあるものを様々な図書等により調べ、その内容を自分が面白い、学びたいと思った理由等も含めて盛り込んでください。その上で、これら関心のあることから中国文学科における学びにどのようにつなげていきたいかも述べてください。

《課題図書に基づくレポート》

指定された課題図書に関してレポートを執筆します。課題図書をよく読み、内容を理解した上で、指示通りにまとめられていることが求められますので、著者の主張を読み取り、的確にレポート全体の構成を整えられると良いでしょう。どのような課題図書でも対応できるよう、新書サイズの図書を普段から読んでおくことも推奨します。

《活動レポート》

主体性をもって他者と協働して学ぶ態度を確認します。これまで自身が主体的に取り組んできたことを、その時に感じたことや、共に活動した友人・先生等との関係性も含め、具体的に述べられるとよいでしょう。

《授業の受講とレポート作成》

高校国語の漢文に相当する授業を受けてレポートを作成する選考です。授業内容を把握した上で、自分なりの考えをまとめる力を確認します。事前準備としては、授業等をしっかり聞き、ノートにまとめる習慣をつけておくとう良いでしょう。あわせて、短時間で自分の考えを手書きの文書にまとめる練習もしておくとう良いでしょう。

《面接試験》

第1次選考で提出された志望理由書と活動レポートに基づいて質問します。志望理由書をふまえて中国文学科への理解や志向性・意欲を確認します。また、自身の関心あるものについての具体的な知識や考えを確認していきますので、志望理由書に記載した作品等についてはしっかり調べ、自分なりの考えをまとめておくとう良いでしょう。また活動レポートに基づく質問もなされますので、記載したことについて答えられるよう、内容を整理しておいてください。その上で、入学後どのように学んでいきたいか、大学卒業後にどんなことをしていきたいか、という点についても質問されますので、現段階での自分の考えをまとめておくとう良いでしょう。

この他、全体として中国文学科の情報に関しては大学ホームページや入学案内などを参照してください。また、オープンキャンパスでは中国文学科の教員が個別相談や入試説明会、模擬授業を行います。また、現在中国文学科で学ぶ学生も相談に乗りますので、参考になる情報が得られると思います。

文学部 外国語文化学科（公開準備中）

文学部 史学科（公開準備中）

文学部 哲学科（公開準備中）

＜＜小論文試験＞＞

出題文では、レポートに執筆すべき項目として、授業内容の振り返りと、具体的な事例をまじえながら自分の考えを述べることの2つを提示している。授業内容の振り返りに関しては、授業を受けて理解した事柄を、重要な語句を拾い上げながら文章にまとめる力を評価の対象としている。自分の考えを述べることに关しては、授業内容を自分に身近な経験や知識と関連づけながら、わかりやすく論理的に思考を表現する力を評価の対象としている。

神道文化学部 神道文化学科

＜＜授業の受講とレポート作成＞＞

出題文では、レポートに執筆すべき項目として、授業内容の振り返りと、具体的な事例をまじえながら自分の考えを述べることの2つを提示している。授業内容の振り返りに関しては、授業を受けて理解した事柄を、重要な語句を拾い上げながら文章にまとめる力を評価の対象としている。自分の考えを述べることに关しては、授業内容を自分に身近な経験や知識と関連づけながら、わかりやすく論理的に思考を表現する力を評価の対象としている。

法学部 法律学科（法律専攻）（公開準備中）

法学部 法律学科（政治専攻）（公開準備中）

経済学部 経済学科・経営学科

＜＜総合問題試験＞＞

総合問題試験は、与えられた文章を論理的に読み解く力、図表や統計データを論理的に読解・分析する力、教科書に準拠した基礎的経済理論の理解を問うことを目的としています。これに加えて、昨今の経済的トピック（例：財政赤字、金融政策、格差問題など）への短文記述を通じて、時事に関する理解と、論理的に意見を述べる能力を評価します。これらを通じて、本学のアドミッションポリシーにある「課題発見・多角的思考・解決志向性」を備え、現代社会に主体的に関与できる学生を選抜する狙いがあります。

人間開発学部 初等教育学科・健康体育学科・子ども支援学科

＜＜小論文試験＞＞

本出題は、体育（教育）に使用されている笛を取り上げ、その是非について考えさせるためのものである。問1では、本文の内容を的確に読み取り、分かりやすく説明する能力をみる。問2では、「体育の授業に笛を使用

すること」の賛否について、自身の考えを論理的に説明する能力をみる。

観光まちづくり学部 観光まちづくり学科 (公開準備中)